

令和4年度に実施した「地域における公益的活動」

白十字ホーム拠点					
活動名称	活動頻度	活動場所	費用負担	活動内容	
地域のボランティア活動の受け入れ	随時(登録359名)	白十字ホーム他	なし	コロナ禍のため、白十字ホーム内におけるボランティア活動は休止としたが、Zoomを活用してオンラインによる活動や行事の装飾品づくりなどを通じて、つながりを持ち続けている。館内の活動として、洗濯ものたたみを再開した。	
里孫活動	随時	白十字ホーム・市立化成小学校	なし	平成3年より、市内の化成小学校5年生、6年生とホーム利用者との交流活動。今年度はコロナ禍のため、対面による直接の交流は実施できなかったが、行事の装飾品づくりや子どもたちの作品をホームに展示したり、利用者の書初めを化成小学校に展示するなどの交流を図った。	
食卓会活動	各隔週1回	市内3地域	1食300円	市内3地域の自治会館等を利用して、地域ボランティアと連携して昼食会活動を実施。今年度はコロナ禍のため休止中となっているが、来年度の開催に向けて福祉協力委員との話し合いを再開。	
白十字外出サービス	月2回	地域	1回600円	介護タクシーを利用して、ホーム利用者も参加交流しながら、地域の独居等高齢者に呼びかけ、買い物外出、近隣への小遠足をする活動。今年度はコロナ禍のため休止中となっている。	
サロン活動	隔週1回程度	白十字ホーム	300円	ホーム喫茶コーナーのキッチンを利用して、地域ボランティアによる食事提供を伴うサロン活動の支援(会場提供等)。今年度は活動場所に八国苑ホールを貸し出し、一部の団体が活動を再開している。	
巴会(白十字八国苑相談センター主催)	月1回	白十字ホーム	なし	地域包括支援センターと連携して、独居高齢者のうち、とりわけ引きこもりがちなたちの参加しやすい、地域デビューを目指したおしゃべり会。今年度はコロナ禍のため休止中となっている。	
子育てサロン	毎週木曜日	白十字ホーム	なし	東村山市子育て総合支援センター「ころころの森」と連携した小地域子育てサロン活動。会場の提供とともにホーム利用者との交流。今年度はコロナ禍のため休止中となっている。	
納涼会	年1回(7月)	白十字ホーム	なし	ホーム利用者と地域住民の交流機会とともに、地域の小学校、保育園、障害児者事業所との連携により準備運営を行うことを通じて、地域共生を目指した季節行事。 今年度はコロナ禍のため職員と利用者のみでフロア単位で実施。	
八国山フリーマーケット	年1回(毎年10月)	白十字ホーム	なし	地域住民、民生委員、町内福祉関係事業所等と実行委員会を組織し運営。今年度はコロナ禍のため中止したが、来年度の開催に向けて3月に実行委員会を開催。	
おしゃべり電話倶楽部	月1回	白十字ホーム	なし	月に1回、打合会を実施し、毎月ミニコミ紙を発行している。地域の自治会回覧板、市内図書館、集会所等の拠点や八国苑利用者に配布している。電話相談自体は、暮らしの相談ステーションに引き継いでいて、相談先が掲載されているミニコミ紙を見た地域住民より電話相談がある。	
地域イベントへの利用者、職員等の参加交流と運営等への派遣協力	随時	白十字ホーム	なし	市内小学校の学校運営協議会、地域懇談会、介護予防大作戦実行委員会、市内社会福祉協議会理事、市内社会福祉法人連絡会、掲示板設置等の自治会活動に職員が参加している。3月に市内高齢者施設連絡会主催の「お年寄りの手作り作品展」に利用者の作品出展及び見学のため外出。	
配食サービス お届け食事「八国膳」	毎夕食(365日)提供	市内5地域	1食550円	市の委託事業運用外の高齢者等への配食提供の独自事業。市の委託事業では住民票上で同居家族がいる場合、75歳未満の高齢者等は対象外のため、地域包括支援センターと連携して、市事業対象外の住民への食事提供。	
委託販売	随時	白十字ホーム他	なし	地域の知的障害者授産事業所が販売している手作りお菓子(クッキー等)の販売委託を受けて、ホーム事務所などで随時販売をしている。 今年度はコロナ禍のため休止中となっている。	
会場貸し出し	随時	白十字ホーム他	原則なし	コロナ前まで施設内の会議室、ホール等でのイベント、講演会、趣味活動(定期的な社交ダンス、コーラスなどの練習や発表会)等で例年貸し出しを行っていた。今年度、サロン活動の活動場所として八国苑ホールの貸し出しを再開している。	
備品貸し出し	随時	白十字ホーム他	原則なし	地域の住民、自治会、団体等がイベント等で使用する紅白幕、かき氷器、綿飴機などの備品の貸し出し。今年度はコロナ禍のため貸し出し実績はなし。	
白十字ホーム秋津地域研修交流センター	随時	研修交流センター	なし	地域住民や自治会の会議、打合せ、地域の福祉系事業所の会議や講演会等のイベントの会場として提供。「気功サークル(月2回)」、「元氣アップ体操(月4回)」に加え、白十字あきつりの地域交流スペースを利用して「ころころおもちゃ箱あきつ(毎週)」、「家族介護者の集い らくらっく(月2回)」も今年度は交流センターに会場を変更し実施している。 今年度は市内高齢者が暑さを避けるための涼みどころとして、8月と9月に開放する。	
就労支援	月1回	白十字ホーム他	なし	市内の障害者就労支援室、生活困窮者自立支援機関、障害者支援事業所等と連携し地域で働きにくさを抱えている方の就労を支援している。毎月開催している会議を中心に、中間的就労や業務委託による働く場づくりに取り組んでいる。	
フードドライブ	3月	白十字ホーム	なし	市内全ての社会福祉法人27法人が参加している東村山市内社会福祉法人連絡会が実施している。今年度は法人連絡会のフードドライブ事業が未実施だったため実績なし。	
お昼ご飯お届け事業	8月	地域	1食100円	市内全ての社会福祉法人27法人が参加している東村山市内社会福祉法人連絡会が実施している。東村山市内に住所があり、学校が休みになる期間に給食がなくて困っている家庭の小中学生にお昼ご飯を配達した。	
暮らしの相談ステーション	毎日	白十字ホーム他	なし	市内全ての社会福祉法人27法人が参加。東村山市内社会福祉法人連絡会を組織し、各社会福祉法人が相談窓口を設けている。支援を必要としている地域住民の相談を無料で受け付けている。	

令和4年度に実施した「地域における公益的活動」

あきつ拠点				
活動名称	活動頻度	活動場所	費用負担	活動内容
ころころおもちゃ箱あきつ(会場提供)	週2回(月/木)	白十字あきつの里	なし	市子育て支援総合センター「ころころの森」がサテライトサロンとして運営している活動に「地域交流スペース」を会場提供。グループホームや小規模の利用者との交流会となっている。 今年度はコロナ禍のため、白十字ホーム秋津地域研修交流センターに会場を変更して実施。
らくらっく(会場提供)	月1回	白十字あきつの里	なし	東村山市基幹型包括支援センターが主催している「家族介護者の集い らくらっく」に、地域交流活動スペースを会場提供している。1回に8名前後の住民が参加している。 今年度はコロナ禍のため、白十字ホーム秋津地域研修交流センターに会場を変更して実施。
里のカフェ	毎週火曜日	白十字あきつの里	飲食代は実費	認知症カフェとして、地域の民生委員、ボランティアが参加し、地域包括支援センターと連携して実施している。 今年度はコロナ禍のため休止中となっているが、来年度の再開に向けて話し合いを始めている。